

つ

agriculture  
communication  
magazine

しば

no.128

1

月

さ



JA赤城たちばな

<http://www.jaat.net/>



特集

新年のごあいさつ  
今年の抱負は?  
丑年生まれの皆さんに  
聞いてみました。

昨年11月11日より移動販売車の運行を開始しました。  
(詳しくは16ページに掲載)

●Contents／目次

令和2年度臨時総代会  
宮農インフォメーション  
女性のページ  
農業指導センター情報  
シェフ永井のおすすめ  
お知らせコーナー<sup>1</sup>  
読者のコーナー<sup>2</sup>

# 新年明けまして おめでとうございます。

赤城橘農業協同組合  
代表理事組合長

秋原 一夫

# 迎春



令和3年の新春を迎えて、組合員皆様をはじめ地域の皆様へ謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、1月に確認された新型コロナウイルスが世界的に流行したため、東京オリンピック大会の開催が1年延期となるなど、新型コロナウイルスの対応に追われた1年間でした。海外ではワクチン接種も始まつたものの、経済への影響は大きく、依然として収束が見えない状況にあります。

このような環境のなか、当JAにおいても通常総代会並びに臨時総代会の書面による議

員皆様をはじめ地域の皆様へ謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

令和3年の新春を迎えて、組合員皆様をはじめ地域の皆様へ謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

決権行使の開催や各種行事が縮小・延期となつたため、この1年間ほとんどの事業が行えなくなり、組合員の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。

昨年11月に開催した臨時総代会では、第8次中期計画に掲げたスケジュールに基づき検討を重ねてきた赤城地区の支所・経済店舗の統廃合につきましては、賛成多数により可決決定いたしました。

新店舗の名称については、金融共済店舗を「赤城支所」に、経済店舗を「ふれあいの店赤城店」とそれぞれ新名称に変更を行います。赤城支所については、

決権行使の開催や各種行事が縮小・延期となつたため、この1年間ほとんどの事業が行えなくなり、組合員の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。

昨年11月に開催した臨時総代会では、第8次中期計画に掲げたスケジュールに基づき検討を重ねてきた赤城地区の支所・経済店舗の統廃合につきましては、賛成多数により可決決定いたしました。

昨年11月からAコーポ北橘店と連携し、赤城地区を中心にも移動販売車の運行を開始しました。取組の理由につきましては「自宅近くに商店がない」、「移動手段がない」、「家族などの協力が得られない」などの理由で、生鮮食料品等の日常的な買い物に支障をきたしている高齢者（買い物弱者）を支援するためです。高齢者の見守りを兼ねた移動販売はお陰様で好評を得ており、順調に利用者も増えているところです。

今年は、JA役員の改選があります。昨今の農業情勢やJAを取り巻く環境は、農業従事者の高齢化や組合員の減少、マイナス金利政策の長期化により、JAの経営基盤の強化と業務の効率化を図り、組合員・地域の皆様へ質の高いサービスを提供するとともに「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を実現していくなど、当JAの自己改革を着実に実践してまいります。

是非、この難局を乗り切れるよう役員にふさわしい方の推薦をお願いいたします。

今後も、地域農業と地域利用者に貢献するJAを目指し組合員皆様とともに役職員一丸となり努力していく所存であります。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、一日も早く新型コロナウイルスが収束し、迎えた本年が皆様にとって明るく輝かしい年になりますようご祈念申し上げまして、年頭の挨拶といたします。

JA赤城たちばな

# 今年の抱負は？

丑年生まれの皆さんに  
聞いてみました。



南雲アヤ子さん  
(赤城町溝呂木)

昭和12年8月27日生まれ

コンニャクや酪農、和牛の繁殖を手伝っています。主に子牛の世話を担当しています。一頭一頭、体格などが違うので管理が大変ですが、成長の過程を見守るのでやりがいを感じています。

新型コロナウィルスに負けないよう健康管理に気を付けて今年も元気に過ごしたいです。



須田孝義さん  
(赤城町深山)

昭和24年7月17日生まれ

キュウリやトマト、ナスなどを直売所に出荷しながら家庭菜園を楽しんでいます。

知人や親族に自分の作った野菜を届けて喜んでもらえる時が一番嬉しい。これからも健康に気を付け、楽しみながら喜んでもらえるような野菜作りを行っていきたいと思います。



角田佐知子さん  
(赤城町勝保沢)

昭和36年2月16日生まれ

養豚業に携わって36年。孫の面倒を見ながら無理をしない範囲で手伝っています。

趣味で嗜んでいる洋裁では、娘のカラードレスや孫のハロウイン衣装などを作り大変喜ばれました。これからも息子夫婦のサポートをしながら元気に楽しく充実した一年にしたいです。



根井 溫さん  
(北橘町箱田)

平成21年10月19日生まれ

大好きな水泳を5才から始めました。4年生の時に、渋川市小学校水泳記録会で得意の平泳ぎで上位入賞することが出来ました。

今年は、クロールで自己タイムを更新することが目標です。体力作りとして日曜の朝に父親と一緒にマラソンをしています。

消費者が安心して手に取つてもらえる良質な農産物の栽培を目指して頑張っています。



三富健司さん  
(赤城町津久田)

昭和48年5月12日生まれ

肉牛生産を始めて約20年。親から経営を引き継ぐと同時に会社を設立しました。肉用牛の管理をしっかり行い、食べた人が笑顔になるような良質なお肉を提供できるよう頑張りたいです。

子どもたちが、夢に向かって頑張っているので、全力でサポートしたいと思います。



森田祥吾さん  
(北橘町上箱田)

昭和60年10月29日生まれ

今年から農業を始めました。現在は父親に指導を受けながら、ネギやほうれん草、ブロッコリーなどを栽培しています。やればやるほど自分に返ってくるので生き甲斐を感じています。

消費者が安心して手に取つてもらえる良質な農産物の栽培を目指して頑張っています。



竹内洋輔さん  
(北橘支所)

平成9年8月7日生まれ

入組して5年目。北橘支所で共済担当をしています。組合員や利用者のみなさまに信頼してもらえるよう、丁寧かつ迅速な対応を心掛けています。

コロナ禍で先行きが不透明ですが、健康に気を付けて趣味のゴルフを楽しめるよう公私ともに頑張っていきたいです。



根井 湧さん  
(北橘町箱田)

平成21年10月19日生まれ

大好きな水泳を5才から始めました。4年生の時に、渋川市小学校水泳記録会で得意の平泳ぎで上位入賞することが出来ました。

今年は、クロールで自己タイムを更新することが目標です。体力作りとして日曜の朝に父親と一緒にマラソンをしています。



# 令和2年度臨時総代会を開催

J A 赤城たちばなの臨時総代会が11月27日、本所大会議室で開かれ、上程された全1議案は原案通り可決されました。

新型コロナウイルス感染症防止策のため、総代に対しても書面出席への協力をお願いし、規模を大幅に縮小しての運営となりました。

臨時総代会には各地区より選出された総代456名のうち386名が出席（本人出席3名、書面出席383名）し午前10時に開会しました。

萩原組合長はあいさつで、「JAは合併以来、組合員サービスの向上と経営基盤の強化に取り組んでまいりました。しかしながら、農業従事者の高齢化や組合員の減少、マイナス金利政策の長期化による信用事業の収益減少など、昨今の農業情勢やJAを取り巻く環境も変化しJA経営は非常に厳しい局面を迎えています。このような情勢のなか、支所・経営店舗の統合により、横野地区の皆様には大変ご

不便をおかけいたしますが、JAの経営基盤の強化と業務の効率化を図り、組合員・地域の皆様へ質の高いサービスを提供するとともに「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」を実現していくなどJAの自己改革を着実に進め、地域に必要とされる組合となるよう取り組んでいきたい」とあいさつしました。

議長には北橋町下南室の高橋健さんが就任し、上程された「赤城地区の支所並びに店舗統合計画承認の件」と付帯決議について審議され、原案通り可決されました。

**第1号議案  
計画承認の件**  
**赤城地区の支所並びに店舗統合**

旧支所名	新支所名	住 所
横野支所	▶ 赤城支所	
しきしま支所	▶ 令和3年4月24日(土) 統合	赤城町津久田1930-1
旧ふれあいの店名	新ふれあいの店名	住 所
横野店	▶ 赤城店	
しきしま店	▶ 令和3年3月1日(月) 統合	赤城町津久田1930-1

議案が可決決定された臨時総代会



組合長のあいさつ

手続きを行つていただくか、専外担当者が訪問して手続きを行う必要があります。

**Q2** ふれあいの店横野店をセルフスタンドとして残せないのか？  
危険物取扱者が常駐出来ないため、セルフスタンドとして残すことも出来ません。

## 赤城地区の支所並びに 店舗統合計画に関わる

### 説明会Q&A



**Q3** 店舗が統合されると引き落としなど変更手続きが必要なのか？  
公共料金などの引き落としは自動的に変更されますので、お客様が変更手続きを行う必要はありません。

**Q4** 横野地区は全部しきしま支所へ移行することになるのか？  
支所名につきましては、赤城支所となります。移行後に北橋支所へ顧客移管を行うことは可能ですが、但し、お時間を頂く必要があります。

**Q4** 横野地区は全部しきしま支所へ移行することになるのか？  
組合員並びに利用者の利便性を考慮し、横野支所に設置してあるATMは現状のまま継続します。

**Q4** 農畜産物の出荷番号は変更になるのか？  
店舗番号が〇〇4から〇〇5に変更になります。新しい出荷番号が確定するまでは現在の出荷番号を使用できます。

**Q4** 農産物直売所の出荷用のラベル作成機械や水分計は備えてもらえるのか？  
支所名につきましては、赤城支所となります。移行後に北橋支所へ顧客移管を行うことは可能ですが、日曜日と祝日はふれあいの店北橋店と赤城店にて営業を行います。

**Q1** 農産物直売所の出荷用のラベル作成機械や水分計は備えてもらえるのか？  
現行の通帳もキヤッショカードも利用できます。横野支所のお客様は、現在使用されている通帳が変更になりますので、店舗統廃合以降に窓口にお持ちい

### 横野支所について

**Q1** 店舗が変わると通帳やキヤッショカードはどうなるのか？  
JAは10月21日、23日、26日、28日の4日間、本所で横野地区の正組合員を対象に赤城地区の支所並びに店舗の統合計画に関する説明会を開催しました。組合員の皆様より多く寄せられた質問ならびにその回答をまとめました。

**Q2** ATM並びに本所での窓口業務の取り扱いはどうなるのか？  
組合員並びに利用者の利便性を考慮し、横野支所に設置してあるATMは現状のまま継続します。

**Q4** 農畜産物の出荷番号は変更になるのか？  
店舗番号が〇〇4から〇〇5に変更になります。新しい出荷番号が確定するまでは現在の出荷番号を使用できます。

**Q4** 農産物直売所の出荷用のラベル作成機械や水分計は備えてもらえるのか？  
支所名につきましては、赤城支所となります。移行後に北橋支所へ顧客移管を行うことは可能ですが、日曜日と祝日はふれあいの店北橋店と赤城店にて営業を行います。

**Q1** 農産物直売所の出荷用のラベル作成機械や水分計は備えてもらえるのか？  
現行の通帳もキヤッショカードも利用できます。横野支所のお客様は、現在使用している通帳が変更になりますので、店舗統廃合以降に窓口にお持ちい

**Q5** 生産資材などは赤城店まで引き取りに行く必要があるのか？  
横野店には資材を置きません。ご迷惑をおかけしますが、北橋店か赤城店で引き取りしていただくかもしくは配送にて対応致します。



病害虫防除について真剣に学ぶ生産者(上)  
栽培管理を確認する生産者(下)

荷造りや規格確認  
病害虫防除徹底も

# JA赤城たちばな 農業情報

赤城橘ソ菜組合は10月21日、北橘農生活センターで露地ホウレン草の目ぞろえ会を開きました。生産者ら約40名が参加し、病害虫防除について真剣に学ぶ生産者(上)、栽培管理を確認する生産者(下)がいました。

露地ホウレン草の出荷は10月中旬から始まり、11月中旬～2月上旬にピークを迎えます。

有利販売につなげようと、出荷規格を再確認しました。JA全農ぐんまの本多担当が販売情勢を報告し「10月以降は、台風の被害も少なく生育は順調。今後の見通しから前年を上回る出回りとなると予想される」と話しました。

県渋川地区農業指導センター

の後藤主幹は、「近年ハクサイ二の被害が増加している。被害が拡大する前に発生初期の防除を行つてほしい」と病害虫防除を重点に説明。併せて、今年は雨が多く過湿な条件が続いていることから、炭そ病・ベト病への注意も必要となると呼び掛けました。

J Aの赤沼担当は、出荷形態や規格、荷造り方法などを丁寧に説明。特に「根はきちんと切り揃え、かいわれや枯葉、土などはしつかり取り除く。袋詰めする際は、大きさをそろえ、泥などで袋が汚れないよう気を付けてほしい」と注意点を呼び掛けました。



赤城橘果実部会いちご分科会は12月11日、令和2年度いちご分科会立毛共進会を開きました。この共進会は生産技術の改善と品質の向上を図り、イチゴ栽培の振興と発展を目的に開催されています。

今回の立毛共進会では、コロナ禍による3密等に配慮し、審査は分科会役員と県渋川地区農業指導センター職員で行いました。

始めに審査員の目ぞろえを行った後、分科会員の9ヶ所の圃場審査を行いました。生育状況や果実状況、病害虫の有無、圃場管理等の一般管理状況から総合的に判断しました。審査員

らは厳正な審査を行いながら、「機材関係や天敵の種類、管理方法」などについてお互いに情報交換を行い有意義な時間となっていました。

県渋川地区農業指導センターの後藤主幹は「今年は、育苗期の高温、定植直後の低温により例年以上に栽培管理が難しい状況となりました。しかし、出品された圃場は、株の生育揃いや果実着果状況も良く、皆さんの努力が反映されている」と話しました。



厳正に審査を行う審査員

## いちご立毛共進会を開催 技術レベル向上に一役

## 畜産物消費拡大へ Aコープ店頭で試食会



赤城ポークを美味しそうに食べる子ども

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、畜産物の消費低迷が続き畜産農家が大きな打撃を受けています。このように中で、当JAと赤城橋生産者協議会はAコープ北橘店と協力し、畜産物の消費拡大イベントを10月28日の県民の日に行いました。

Aコープの店頭で管内産の「上州牛」や「赤城ポーク」、「うんまい牛乳」の試食・試飲会を行いました。また、店内で上記3品目の畜産物を特別価格で販売。購入された方に、新鮮たまごのプレゼントを行いました。

買い物客に積極的に試食・試飲を進めることにより、改めて管内の畜産物のおいしさ、柔らかくてとても美味しい「久しぶりに美味しい牛肉を食べた」と満面の笑みを浮かべていました。



焼き立てをどうぞ

JJAは、11月11～12日の2日間に分けて「JA赤城たちばな職員家の光読書会」を開き、2日間で職員25名が参加しました。「まず職員にも親しんでもらうこと」を目的とし、県内JAで初の試み。

講師には家の光協会の関東甲信越普及文化局の三枝次長を招き、「家の光」12月号を用いて記事活用法について説明しました。三枝次長は「JAの魅力や活動を自分の言葉で伝えられるようになってほしい。分りやすく生活に役立つ情報が盛り沢山な家の光は、絶好のテキスト。活動を地域に広げ、JAファン

## 「家の光」活用を 読書会開催



記事活用法について説明する三枝次長



着眼点の違いからさまざまな意見が挙がった読書会

作りにつなげてほしい」と述べました。

参加した職員は、興味のある記事やお勧めしたい記事の感想を交えて順番に紹介しました。着眼点の違いから多彩な意見が挙がりました。新型コロナウイルスによる外出自粛の影響で、健康に関する記事や家事のついでに行えるストレッチなどの注目度が高かったです。

今回の企画を発案した当JAの狩野課長は「職員を皮切りに組合員や地域住民にも家の光に親しんでもらえれば」と今後の展望を語りました。



地域清掃に  
汗を流す部員

J A女性部は10月26日、北橘町真壁地区でクリーン作戦を行いました。同部は環境保全ときれいな街づくりのため、定期的に清掃活動を行っています。

参加した部員ら24人は北橘ふれあい広場に集合。渋川大胡線沿い、真壁美保方面、サージタングク下から北橘総合グラウンド入口方面の3班に分かれ、一時間ほど散乱するゴミを拾い集めました。

空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻が当たり前

# woman voice

## 女性のページ

女性部クリーン作戦  
きれいな街づくりに一役



クリーン作戦に参加した女性部員達

のようすに捨ててあり、ゴミ袋5個分を回収しました。

真壁美保方面を清掃した部員らは「たばこの吸い殻の投げ捨てなどが目立つた。活動を通じ地域の景観を守っていきたい」と話していました。

作業終了後は、八崎ふれあい館で手芸教室を行い、クラフト紐のブローチを作りました。難しい箇所もありましたが、個性豊かな素敵な作品に仕上がり、参加者らは満足の様子でした。

完成した花形のブローチ

コースの注意点を伝える指導員



### ミニディサービス 遊びに来ませんか!

とき	地区名
1月19日	赤城町見立・滝沢
1月27日	北橘町箱田
2月3日	北橘町下小室
2月9日	赤城町樽
2月17日	北橘町上南室
2月24日	北橘町下南室
3月2日	赤城町溝呂木
3月10日	赤城町敷島
3月16日	赤城町北上野
3月24日	赤城町三原田団地

午前9時30分より  
各地区集会場で開かれます  
※日程等変更する場合があります。

### マレットゴルフ体験 心身共にリフレッシュ

ひまわり会は11月26日、敷島緑地公園でマレットゴルフを体験しました。会員ら11人と指導員5人が5チームに分かれて開催しました。

秋晴れの中、会員らは「意外と歩くから良い運動になる」、「天気も良くて過ごしやすく気持ちがいい」、「頭を使うスポーツなので意外と難しい」と会話を交わしていました。

マレットゴルフ体験後はユートピア赤城で、会員の宮下さんが講師となり、ワイヤーブローチ作りを行いました。柔らかいワイヤーを爪楊枝や箸で巻きながら形作り、土台にバランスよく組み合わせ、紙粘土で作ったバラやブドウなどの飾りを付けます。仕上げに色づけを行い出来上がり。各々のセンスが光る素晴らしい作品となりました。

完成したブローチを身に着ける参加者



## 女性部研修会を開催 福島の布団工場を視察

J A女性部は11月17日、福島県白河町にある東洋羽毛工業の白河工場で視察研修会を開催しました。

部員16人が参加し、羽毛の洗浄乾燥過程(製毛)や布団生地の縫製や羽毛を詰める仕上げの作業などを視察しました。エコテックススタンダード100の基準や、独自の品質基準Dマークなど厳しい基準をクリアしている羽毛布団の品質の高さを目の当たりにして、大きな信頼が湧きました。

寝姿勢圧測定では、センサー入りの測定機に横になることで、寝姿勢と寝具にかかる体圧の分散が測定できます。実際に自分に合った敷寝具を見つけ出す方法の一つとして、参加者らが体験を行いました。その結果をもとに、それぞれの体にあつた布団の選び方などについてアドバイスを頂きました。

「健康は良い睡眠」からといわれるよう、実際に商品に触れ良い羽毛布団の見分け方も学び、参加者らは貴重な体験や新たな知識が得られたと有意義な研修となりました。

羽毛布団の見分け方の指導を受ける



寝姿勢圧測定を体験する部員

## 植物を見て冬も心豊かに 女性部が寄せ植え

J A女性部は12月14日、八崎ふれあい館で寄せ植え講習会を開き、44人が参加しました。コロナ禍のなか3密等を避けるため、時間をずらし2回に分けて行いました。

この講習会は、冬に向けて緑が少なくなる時期に寄せ植えをすることで、心豊かな生活を楽しもうと毎年開催しています。

雅園芸(高崎市吉井町)の吉田松代さんが講師を務め、寄せ植えで使う花の名前や植える際のポイントについて説明しました。

参加した部員らは花の色や種類などを見比べたり、配置等を考えながら7種類の苗を選び、各々オリジナルの鉢を作り上げ、充実した講習会になりました。

雅園芸で生産された、シクラメンの鉢を参加者に配布しました。吉田さんは寄せ植えやシクラメンの管理方法について説明を行い、参加者らは「来春以降も樂しめるよう大切に育てます」と笑顔を浮かべて話しました。

赤城地区の参加者



北橘地区の参加者



# 農業指導センター情報



写真：8月以降の高温による葉焼け

コンニャクの貯蔵管理と土壤対策について

昨年は、7月の長雨、8月の高温乾燥の影響により、腐敗病、根腐病だけでなく、葉枯病や白絹病の発生も見られました。また、8月中旬以降の高温により、葉の黄化や葉焼けが進みました。

【白絹病の対策】  
白絹病は、土壤伝染する病気です。特に、土壤消毒の不十分なほ場周辺部には、植え付けは行なわず、被害が多発したほ場では、イネ科との輪作等を行いましょう。白絹病発生ほ場では、土壤消毒を丁寧に行い、トラクタや作業機の洗浄をしてから他ほ場で作業するように心がけましょう。



写真：白絹病発生の様子

## ①病害対策と貯蔵管理

貯蔵庫内は、適当な空間を作り風通しを良くしましょう。空気の動きが滞ることで、貯蔵庫内の温湿度差が大きく、カビや腐敗球の発生を助長します。

貯蔵後期（3月中旬頃）になると、貯蔵庫内の湿度が高まります。朝夕の涼しい時間帯の換気や、空気の動きが悪い場所は扇風機の位置を見直し、風通しを良くしましょう。

## 【貯蔵期の発病と種芋選別】

イモの選別時に病害球が混入すると、その後のコンニャク栽培に大きく影響します。選別時に少しでもおかしいと思った種イモは植玉にせず、処分しましょう。

3月以降になると、病害球が増加します。例年、芽トビが多い場合は、再度選別時期を見直し、丁寧な選別を心がけましょう。

種イモ消毒は、曇天時や雨天時は避け、登録のある薬剤を使用し、消毒後は、速やかに種イモを乾かしてください。また、本年は生子の着生が少ない状況ですが、選別を丁寧に行い、病害球のほ場への持ち込みを軽減させましょう。みやまさりの生子では、休眠対策のために、貯蔵中は遮光し、風を直接生子します。

## 【貯蔵管理方法】

貯蔵半作と昔から言われ、貯蔵管理と種イモ選別が生育中の病害の抑制・収量に大きく影響します。

に当てないように注意します。

## ②土壤消毒の安全使用について

### 【土壤消毒の安全使用】

住宅やハウスとコンニャクほ場が混在する地域では、周辺環境を考慮し、次の対策をしましょう。

①住宅やハウス等に隣接しているほ場では、土壤くん蒸剤を使用せず、緑肥作物や野菜類との輪作を行ってください。

②土壤消毒処理後は速やかに0.03%以上のポリフィルムで全面被覆し、充分な被覆期間を取り、危害防止に努めてください。特に、地温が低いときは被覆期間を長く設けガスが残つていないことを確認してから被覆資材の除去をしましょう。

③被覆除去後のポリフィルムは速やかに畑から移動し、適正に処理しましょう。

④クロルピクリンのガスは空気の5.7倍の重さがあるため、処理後のガスが停滞する心配があるため注意しましょう。

い。

（渋川地区農業指導センター）



# シェフ永井のおすすめ



## 「栗とアサリのチーズリゾット」

### 作り方

- (1) フライパンにオリーブ油、アサリ、栗、ニンニクを入れ、弱火で炒める(ニンニクの香りを焦がさないように出す)。
- (2) (1)に白ワインを入れ、強火にしてチキンブイヨンを素早く入れる。
- (3) ブイヨンが沸いたらあくを取り除き、冷や飯を入れほぐしながら1分ほど煮る。
- (4) 仕上げに適当な大きさに切ったミツバ、パルメザンチーズを入れ、さっくりと混ぜ合わせ塩・こしょうで味を調え出来上がり。



### 材料(1人分)

むきアサリ	.....	30g
ゆでた栗	.....	10粒
ニンニク(みじん切り)	.....	1/2片
オリーブ油	.....	大さじ1と1/2
チキンブイヨン	.....	3/4カップ
冷や飯	.....	100g
白ワイン	.....	大さじ1
パルメザンチーズ	.....	大さじ2
ミツバ	.....	適宜
塩・こしょう	.....	適宜



## 「栗けんちんの漬けそば」



### 材料(4人分)

ささがきゴボウ	.....	1本分
ニンジン(細切り)	.....	1/2本
鶏もも肉(細切り)	.....	1枚
むき栗	.....	20粒ほど
マイタケ	.....	1パック
サラダ油	.....	大さじ2
〈漬け汁〉		
かつおだし	.....	5カップ
しょうゆ	.....	1/2カップ
みりん	.....	1/2カップ
料理酒	.....	1/4カップ
いりごま	.....	適宜
ミツバ	.....	適宜
干しそば	.....	400g



### 作り方

- (1) 鍋にサラダ油を熱し、ゴボウ、ニンジン、鶏もも肉、栗を炒める。
- (2) (1)に漬け汁用の材料とほぐしたマイタケを入れ沸騰させ、中火であくを取りながら20分ほど煮る。
- (3) 器にそれぞれ(2)を盛り付け、いりごまとミツバをのせ、ゆでて冷水で締めたそばを添えて出来上がり。

永井智一(ながい・ともかず)  
茨城県笠間市にある  
「キツチン晴人(ハレジン)」  
オーナーシェフ



## 農業に使用する軽油は 課税が免除されます

軽油に課される軽油引取税は、農業に使用する場合で、一定の手続きを行うことで課税が免除されます。

### ● 対象

農業を営む人が使用する農業用の機械で、ほ場などで農作業を行うために使用する軽油手続き

1あらかじめ県知事に「免税軽油使用者証」と「免税証」の交付申請を行う  
※申請には「耕作証明書」や申請する機械の確認書類などの添付が必要

2「免税証」の交付を受け、給油の際に軽油販売業者に「免税証」を提出し、免税軽油を購入・使用する

3使用後、数量などを報告する  
● 申請期間

2月は左記の日程で臨時窓口を開設します。詳しくはお問い合わせください。

群馬県 洪川合同庁舎

日時：令和3年2月10日(水)  
9時00分～16時00分



J A 赤城たちばな  
JA赤城生活センター

日時…令和3年2月16日(火)

13時30分～16時00分

会場…会議室  
※なお、前橋行政県税事務所では、平日9時00分から17時15分まで随時、申請を受け付けています。

● 問い合わせ先

前橋行政県税事務所県税課  
軽油引取税係

☎ 027-(233)1800

中部農業事務所農業振興課  
企画調整係

☎ 027-(233)2011

● 日時・場所  
令和3年3月9日(火)  
J A 赤城たちばな 本所

● 健診内容・料金  
● 腹部エコー検査  
………3,500円

● 頸動脈エコー検査  
………2,500円

● 大腸がん検査  
………1,400円

● 腫瘍マーカー検査

● 2項目セット 2,000円  
3項目セット 3,000円

● 今年度は、JA厚生連から一部健診助成金が受けられるものもあります。

● 締切り  
令和3年2月5日(金)

● お問い合わせ・お申し込み先  
経済福祉課 佐藤

## J A 検診のご案内

## 電気柵(烟)の補助事業 希望者を募集中!

J Aでは、組合員やご家族の皆さまが健康で毎日を暮せることを願い、今年度は完全予約制で健康診断を実施いたします。

電気柵を使って、大切に育てた作物をイノシシやシカなどの被害から守りませんか？

● 補助を受ける条件

次の全ての項目に当てはまる方に限ります。

● J Aの組合員

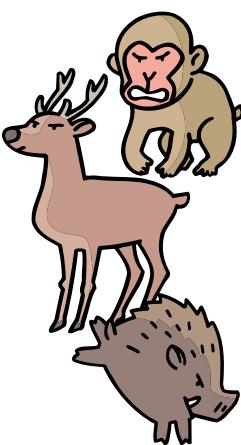
● 電気柵の設置を予定している(のほ場に限る)で生計を立てている

● JAに口座を持っている  
● 募集人数  
約10名(先着順)

● 締切り  
令和3年2月末

● 問合せ先・申込み先  
ふれあいの店しきしま店

☎ 0279-(56)2325



# 休日・夜間 緊急連絡先

## ●通帳、キャッシュカードの盗難、紛失

JAバンク群馬  
キャッシュカード紛失共同受付センター  
☎ 0120-25-4422

## ●交通事故(=自動車共済の事故受付)

JA共済事故受付センター  
☎ 0120-258-931



## ●LPガス切れ・故障

JAあんしんセンター  
☎ 0120-182-571

## ●葬祭に関する連絡先

ふれあいの店北橋店 TEL.0279-52-2104  
ふれあいの店横野店 TEL.0279-56-2023  
ふれあいの店しきしま店 TEL.0279-56-2325

休日相談会開催!!	
お電話または窓口にてご予約受付中	
ローン、相続、自動車共済、生命共済など	
JA職員が、ご相談にお答えします。お気軽にご来場・ご相談ください。	
開催日	1月24日(日)・2月13日(土) 2月28日(日)・3月13日(土)
開催時間	9:00~16:00
開催場所	北橋支所 ☎0279-52-2103 横野支所 ☎0279-56-2021 しきしま支所 ☎0279-56-2301



## 11月末のJA報告

組合員総数	3,547人 (うち正組合員 2,030人)
出資金総額	5億 4,890万円
事業実績	
貯金総額	335億 7,032万円
貸出金総額	54億 9,486万円
長期共済保有額	1,009億 3,735万円
農畜産物販売総額	31億 750万円
購買品供給総額	12億 7,180万円
自己資本比率	16.44% (令和2年2月末現在)

協議事項(10月27日)		第1号議案 令和2年度第2四半期決算に伴う実績検討および承認	
第3号議案	の件	第2号議案	令和2年度上半期の件
第2号議案	の件	第3号議案	令和2年度臨時総代会提出議案承認
第1号議案	の件	第4号議案	の件
協議事項(11月27日)	の件	第5号議案	の件
第1号議案	の件	第6号議案	の件
令和2年度上期監	の件	農協購買品売買基	令和2年度上半期の件
事監査の指摘事項	の件	本契約書変更の件	経営概況開示決定
策決定の件	の件	購買業務規程変更の件	の件
赤城地区の支所・	の件	農協購買品売買基	の件
店舗の統合による	の件	本契約書変更の件	の件
名称並びに統合日	の件	購買業務規程変更の件	の件
決定の件	の件	農協購買品売買基	の件
冬季賞与支給決定	の件	本契約書変更の件	の件
決定の件	の件	購買業務規程変更の件	の件

**お問い合わせ先** ふれあいの店北橋店 ☎ 0279(52)2104

その他各種暖房器具取り扱っております。  
お気軽にお問い合わせください。

**石油ファンヒーター CORONA**  
FH-VX4620BY 希望小売価格61,380円(税込)  
**¥32,800 税込**

**快適生活応援 キャンペーン**

**クミアイガス通信**

**プラズマクラスター25000 COCORO AIR**  
おすすめ量数 ~16畳 8畳のお部屋の清浄スピード 9分

**プラズマクラスター加湿空気清浄機 SHARP**  
数量限定 特価 KI-JS70W オープン価格 **¥42,000 税込**

# 読者

## コトナリ

あなたの俳句  
お待ちしております。

[投句の記載事項]

俳句(漢字にはフリガナをつけ、楷書で記入)  
郵便番号／住所／氏名(俳号併記)／年齢／電話番号

[投句方法]

- ・最寄りの支所窓口へ
- ・FAX:(0279)56-4152
- ・e-mail:tsubasa@jaat.jagunma.net
- ・郵送:〒379-1124 渋川市赤城町滝沢64-2

[投句先]

JJA赤城たしばな 企画管理課

[締め切り]

令和3年2月5日

みなさん、  
ご応募  
ください。

大銀杏の切り株を撫づ秋思かな

諸田 夏江

この世で愁いの無い人は中学生あたりからほとんど居ないとと思う。この作者も多少の愁いがあり、切り株を撫でた。撫でると云う行為は対象を慰め、自分をも慰めるものだ。句意から考へると作者はこの銀杏に何か特別な想いがあつたのかも知れない。

栗届く一挙に恋しふるさとよ

松岡 悅子

故郷から栗が届いた。女性の場合結婚によつて生れ育つた故郷を離れる事が多い。作者の故郷も遠く離れており栗の名産地かも知れない。栗の他にも故郷を偲ばせるものも送られて来て、荷物を開けた途端に諸々の思ひ出が脳裏に浮かんだのではしよう。

紅葉狩り湖底の村を偲びつ

角田 美枝子

これはダム建設によつて湖底に沈んだ村の事を思いやり、当該の村では建設賛成派や反対派のしこりなども有つたであろう事まで想像させる。どこのダム湖でも同じで必ず元の住民が犠牲になつた事を忘れてはならない。

水澄むや山湖をめぐり氣力湧く

諸田みね子

卒寿過ぎの伯父伯母迎ふ菊日和

高橋 初江

## 俳句

選者 狩野 忠史

母の髪染めし小春よ遠き日よ  
密を避け白川郷へ秋日傘  
高橋 紗江

穂芒や囁くやうな亡母の声  
岩崎 恵子

干し竿の作業ズボンに赤とんぼ

狩野ミエ子  
大友 龍子  
藤川ひとみ

赤城嶺に雲の影ゆく冬帽子

長岡 和恵

小春日や庭師の鋸よく響く

佐藤 満子

毬に手をやきつつ栗を拾いけり

都丸 美代子

キツチンの南瓜が色を深めたる

佐藤 勝子

冬めくや雑草見ゆる茅の屋根

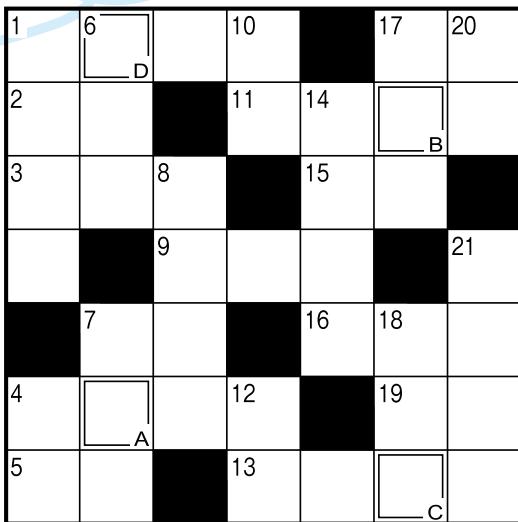
森田はるみ

冬籠りコロナごもりを案じをり

選者 詠

# 【クロスワード】

二重枠に入った文字を、A→Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



今回の出題は、クロスワードパズルです。正解者には抽選で「むしパンミックス」を進呈しますので、皆さん振るつてご応募ください。

## [応募要項]

はがき(私製も可)に、答えと住所、氏名、年齢、職業、TEL、ご意見等をご記入のうえ、JA各支所または、企画管理課までお送りください。

e-mail・FAXでもご応募できます。  
e-mail [tsubasa@jaat.jagunma.net](mailto:tsubasa@jaat.jagunma.net)  
FAX:(0279)56-4152

[締め切り] 令和3年2月10日

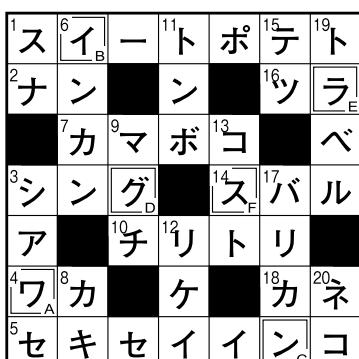


1. 答え	379-1124	【はがきの記入例】
2. 住所 氏名 年齢 職業 電話番号 企画管理課 行	J.A.赤城たちばな 渡川市赤城町滝沢 六四一二	
3. ご意見等		

## 【前号の解答】

クロスワードの答え

## ワイングラス



## ■当選者(応募数13通)

山崎奈央子さん 北橋町分郷八崎  
藤川明美さん 赤城町持柏木  
狩野芳夫さん 赤城町津久田

ありがとうございました。

①	一富士二タカ三ナスピは、何に見ると縁起の良いもの？	②	キヤンバスの大きさを表すときに使う言葉
③	港を表す地図記号はこの形	④	強烈な悪臭がする液をお尻から噴射して身を守る動物
⑤	1/100はセンチ、1/10000は	⑥	なぜか猫が入りたがる物
⑦	大豆や綠豆の種子を暗い所で発芽させた物	⑧	なぜか猫が入りたがる物
⑨	おせち料理に入れる煮豆	⑩	なぜか猫が入りたがる物
⑪	い頃合い	⑫	なぜか猫が入りたがる物
⑬	鶴は千年、鳥は万年	⑭	なぜか猫が入りたがる物
⑮	ぬいぐるみに詰めます	⑯	なぜか猫が入りたがる物
⑯	ご飯のこと。カレー	⑰	なぜか猫が入りたがる物
⑰	ピーヒヨロと鳴く大きな鳥	⑱	なぜか猫が入りたがる物
⑲	ご飯のこと。カレー	⑲	なぜか猫が入りたがる物
⑳	凍った場合は氷濛(ぱく)	㉑	なぜか猫が入りたがる物
㉑	くと呼ばれます	㉑	なぜか猫が入りたがる物
㉒	どけないよ	㉒	なぜか猫が入りたがる物

雪の下誰がつけし名か猛暑日に  
白い小花を楚楚と咲かせて  
生きた証の愚歌集開く  
都丸 光代  
津久井ケイ

# 短歌

やまゆり短歌会

お彼岸の墓参りに行つて友にあい  
其の間に鳥おはぎ持ち去る  
田子 嘉津

都丸

光代

湯沢より稻田を下り宇賀地まで  
魚野の果てぞ竿出して見る  
狩野 達雄

津久井

ケイ

秋晴に北帰行する雁の群  
見守るごとくしんがりの二羽  
茂木 初江

都丸

光代

病室の窓にくつきり鱗雲  
嗚呼今日は九月三十日  
狩野 千代子

津久井

都

雨あがり唐もろこしの背丈まで  
防鳥網を張りめぐらせり  
都丸 千代子

津久井

都

# ドライブマルシェで 地元農産物を販売

渋川市認定農業者協議会は11月7日、新型コロナウイルス感染防止の観点からドライブスルーフォームで、旬の味覚を販売する「第2回ドライブマルシェ」を渋川市役所本庁舎駐車場で開きました。

渋川市、赤城たちばな・北群が連携し、JA赤城たちばなとAコープ北橘店が連携し、11月9日に渋川市長の定例記者会見の場で、11日から移動販売車「走るスーパーイコープ号」の運行を開始すると発表しました。

この取り組みは、地域貢献活動の一環として、地域住民に新鮮な農畜産物を届ける狙いがあります。

新鮮な農産物を求めて、販売開始前から長蛇の列ができ、開始時間を繰り上げてのスタートとなりました。開始から一時間ほどで準備した400セットが「完売」となる盛況ぶりでした。

市の担当者は「こんなに早く完売するとは思わなかつた。来年の1月に第3回ドライブマルシェを計画中なので地元の農産物のPRを継続していきたい」と語りました。

新鮮な農産物セット



車内に積み込む担当者



## 移動販売車スタート 買物弱者を支援

少子高齢化や商店の閉鎖などによつて中山間地の買物弱者が増加しています。こうした買物弱者を支援しようと、JA赤城たちばなとAコープ北橘店

が連携し、11月9日に渋川市長の定例記者会見の場で、11日から移動販売車「走るスーパーイコープ号」の運行を開始すると発表しました。

この取り組みは、地域貢献活動の一環として、地域住民に新鮮な農畜産物を届ける狙いがあります。

販売品目はAコープ北橘店で取り扱っている商品全般で、精肉や鮮魚、乳製品、惣菜など約200品目。1.5t車のトラックで毎週水・金曜日に巡回を行います。

対象地域は、渋川市赤城町の棚下地区・同JA横野支所・長井小川田地区・深山地区。利用者の要望に合わせて対象地域の拡大も検討する予定となっています。

初日は、移動販売車の



暮らしやすい地域づくりに向けて運行する移動販売車



実情を確認する  
中曾根康隆衆議院議員



移動販売車の  
品物を選ぶ利用者

出発式を渋川市北橘町の同店で行われました。JAの営農経済部の和田部長や田中店長ら関係者約10名が参加し、走るスーパーイコープ号を見送りました。

棚下地区の利用者は「移動手段が無いので、近場まで回つてもらえて本当に助かる」と喜んでいました。

12月には中曾根康隆衆議院議員が移動販売車の視察に訪れました。田中店長に実情について確認を行い、「大変だろうけど、引き続き継続して地域の皆さんのがけになるよう頑張ってほしい」とエールを送りました。

JJA赤城たちばな